

平成 30 年 5 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社リミックスポイント
代表者名 代表取締役社長 小田 玄紀
(コード番号：3825)
問合せ先 管理部 部長 廣谷 慎吾
(TEL：03-6303-0280)

取締役会の実効性に関する評価結果の概要

当社は、平成 29 年 12 月に制定いたしましたコーポレート・ガバナンスの基本方針（以下「基本方針」といいます。）において、取締役会の役割・責務と経営の基本的な方針、戦略および重要な業務執行にかかる事項の決定ならびに業務執行の監督を規定したうえで、取締役会の実効性について、毎年取締役会で分析・評価し、その結果の概要を開示することとしております。

このたび、当社は、平成 30 年 5 月 29 日に開催された取締役会において、取締役会の実効性に関する分析・評価を行いましたので、以下のとおりその概要を報告いたします。

記

1. 実施内容

対象期間：平成 29 年 4 月から平成 30 年 3 月までに開催された取締役会（計 19 回）

評 価 者：全ての取締役（監査等委員である取締役を含む。）（計 8 名）

実施期間：平成 30 年 5 月

概 要：・取締役会の実効性に関するアンケート実施

「取締役会の規模・構成」、「取締役会の運営」、「取締役会による経営の意思決定・監督」、「取締役会を支える体制」および「投資家・株主との関係」に関する設問ならびに自由記入によるアンケートを実施

・監査等委員会による自己評価

2. 分析および評価結果

アンケートの結果、総合的に高い評価となりましたため、当社の取締役会において、重要事項および業務執行の監督を適切に行うための実効性は、十分確保されていると評価をしました。

分析および評価結果の概要は以下のとおりです。

- ・当社取締役会は、取締役のうち社外取締役が半数を占め、適切な規模、バランスである。また、多様な見識・経験を有する取締役により構成され、効率的な審議・決議および重要な業務執行の監督についての役割・責務を適切に果たしている。
- ・取締役会では活発な議論がなされていると認識しているが、将来的にはさらに多様性を深めていくことが期待されている。
- ・事業の多様化に伴い取締役会に付議される議案が増えている。効率的な議論の実現に向け、今後、さらなる情報の共有などの面での改善が期待されている。

3. 実効性向上に向けた取り組み

今回の実効性評価の結果を受け、取締役に対する情報提供を質・量ともに一層充実させ、事業全般にわたる経営課題、経営戦略等に対する取締役の理解促進を図ることで、取締役会のさらなる審議の充実と実効性の向上に努めてまいります。

以 上